

理工学

メディアセンター

ニュース

No.120

FEB.2009

"Information and Media Center for Science and Technology" *Newsletter*

2月の開館時間

無印：通常開館 月-金 8:45-21:30 / 土 8:45-20:00

○：短縮開館 月-金 8:45-19:00 / 土 8:45-18:00

●：閉館

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
①	2	3	4	5	⑥	⑦
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘

*来月以降の開館予定は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/service/calendar/>

*塾内各キャンパスのメディアセンターの2月の開館日程は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.lib.keio.ac.jp/schedule/200902.pdf>

目次

お知らせ 2

春季長期貸出のお知らせ

休館・取寄せサービス停止のお知らせ（他キャンパスメディアセンター／早稲田大学理工学図書館）

日本機械学会講演会割引チケット

新規導入データベース

学位論文データベースへのご協力をお願い

Elsevier 社との契約が完了しました

コラム 4

新着図書紹介 『数学の言葉と論理』

お知らせ

* 春季長期貸出のお知らせ

春季休業期間中の長期貸出をしています。返却期限日は 4月15日(水)です。

1ヶ月貸出の図書：1月23日(金)～3月14日(土)

2週間貸出の図書：1月23日(金)～3月31日(火)

※オーバーナイト貸出の資料は除きます。

●在籍期間が終了する方の返却期限は次の通りです。

学部卒業予定の方：3月13日(金)

大学院修了予定の方：3月19日(木)

●来年度も在籍する方は、在籍が確定した時点で貸出・返却カウンターにお申し出ください。

返却期限を 4/15(水)に変更いたします。

* 休館・取寄せサービス停止のお知らせ (他キャンパスメディアセンター／早稲田大学理工学図書館)

他キャンパスメディアセンターおよび早稲田大学理工学図書館では、下記のとおり、休館・取寄せサービス停止期間があります。利用希望の際はご注意ください。

	休館	図書・文献複写の 取寄せサービス停止
日吉メディアセンター	2月11日(水)～2月22日(日)	2月9日(月)午後5時～ 2月22日(日)
三田メディアセンター	2月14日(土)～2月25日(水)	2月13日(金)午後～ 2月25日(水)
湘南藤沢メディアセンター	なし	2月19日(木)～2月28日(土) 図書取寄せのみ停止
早稲田大学理工学図書館	なし※	2月16日(月)

※学生読書室は2月9日(月)～2月24日(火)休室

ご不明な点は、レファレンスカウンターまでお問合せください。

(内線 40307, E-mail:riko-ref@lib.keio.ac.jp)

* 日本機械学会講演会割引チケット

日本機械学会の各部門、各支部が主催する 2009 年の講習会、講演会の割引券があります。この割引券で会員外の方でも会員と同等の料金でこれらの行事に参加出来ます。ただし、他学会との共催行事には使用することができませんのでご注意ください。

必要な方は、当センター本館のレファレンスカウンターにお越しください。

* 新規導入データベース

以下のデータベースが新規に利用可能となりました。どうぞご利用ください。

● Passport GMID Academic

Euromonitor 社が提供する国際市場情報データベース。Consumer を中心としたマーケティングデータ、産業情報、企業情報、各国統計などのダウンロードが可能です。

接続先 URL : <http://www.portal.euromonitor.com/>

● Mergent Online : Standardized Financial Data (企業情報 : XBRL データ)

International & US Company Data15 年分について、XBRL データが利用できるようになりました。日本を含む各国企業の財務情報について、標準化されたデータを用いての国際比較が可能です。

接続先 URL : <http://www.mergentonline.com/>

* 学位論文データベースへのご協力のお願い

理工学メディアセンターでは、学位論文をより有効に利用させていただくため、学位論文（要旨・全文）のデータベース化を進めています。今年度も、各研究室の先生方、学位論文を提出される方には、論文の電子ファイルおよび『学位論文使用許諾書』をご提出いただきたく、ご協力をお願いいたします。必要書類等の入手については、次のとおりです。

【修士】

- ・電子ファイル提出用 CD-ROM : 1/22 に各指導教員宛にお送りしました。
- ・『許諾書』および『提出について (お願い)』: 学事課 Web サイト掲載の書類をプリントアウトしてください。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/yagami/rikouken/index.html#syuuusironbun>

【博士】

- ・CD-ROM / 必要書類は学位申請手続き時に学事課にて配布します。学事課 Web サイトからも入手できます。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/yagami/rikouken/index.html#hakasegakui>

なお当センターの以下のページに、学位論文データベースの詳細を掲載していますので、あわせてご参照下さい。

http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/dissertation_database/

* Elsevier 社との契約が完了しました

今年度は、公私立大学図書館コンソーシアムの幹事校としての交渉のほかに、慶應義塾と Elsevier 社との個別交渉を 4 度に渡って行いました。慶應義塾単独の要望として、薬学部の統合によって発生した重複タイトルのキャンセルとその分の費用の削減がありました。Elsevier 社との契約は、キャンセルを行わず規模を維持することが条件となっていますが（キャンセルすることでより多くの費用が発生する仕組みになっています）、交渉の結果、Elsevier 社側の提案であるフリーダムコレクション契約に拡大し、慶應義塾側の要望である、重複分のキャンセルを行うことで合意に達しました。その結果、支払総額も削減することができました。

フリーダムコレクション契約になったことで、2009 年 1 月より電子ジャーナルの利用可能タイトル数はこれまでの 686 誌から 2,119 誌へと大幅に増加しています。

コラム

* 新着図書紹介 『数学の言葉と論理』

渡辺 治 [ほか] 著 朝倉書店 2008 年

4 数学は科学技術の共通言語といわれています。数学の言葉や記号、論法は、自然科学だけでなく多方面で使用することができます。コンピュータの出現で、それがより顕著になってきましたが、そこで「情報」を表現し、分析するときの基本となるのが、“数学の言葉と論理”です。本書は数学の言葉の使い方、論法について詳しく解説し、そのコツを学ぶための手助けになることを目指した構成となっています。言葉や記号の使い方だけでなく、基本的な数学の言葉を使って多少高度な数学の議論を展開する例も数多く示し、情報処理への応用について紹介しています。

数学を専攻している方はもちろん、他の分野を学ばれている方も、数学の言葉や論法についての理解を深めることができ、数学そのものに興味を持てる内容です。

（請求記号：410.96@W2@1 配架場所：本館 2F 一般図書）

（図書担当 田中 美枝子）

◆発行：慶應義塾大学理工学メディアセンター

E-mail : riko-info@lib.keio.ac.jp Home Page : <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>
電子版のご利用はこちら→ <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mcnews.html>